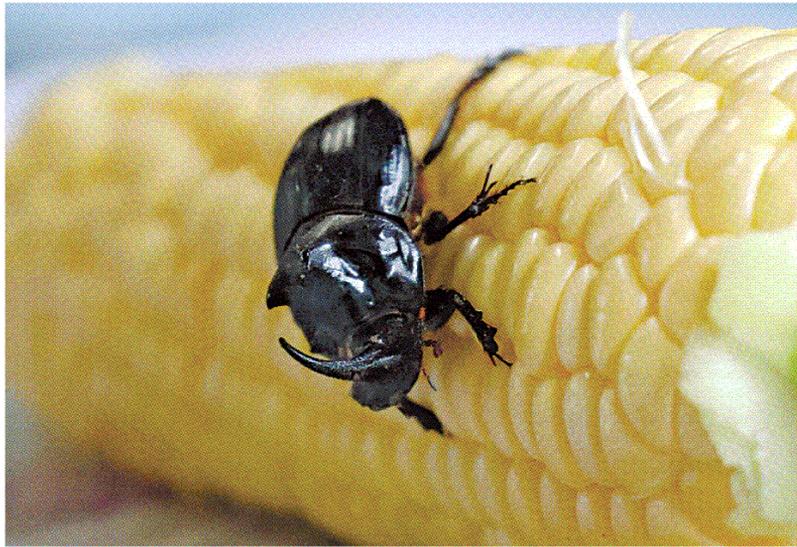




カブトムシ? いや「ダイコクコガネ」



竹田市菅生で見つかったダイコクコガネ 卵野農場

絶滅危惧Ⅱ類 竹田で見つかる

【竹田】レッドデータブック
おおいたで絶滅危惧Ⅱ類（絶滅
の危険が増大している種）に選
定されている昆虫「ダイコクコ
ガネ」が竹田市菅生で見つかつ
た。頭部には雄の特徴である角
がある。

ダイコクコガネはコガネムシ
科。県自然保護推進室によると、
牛や馬のふんを幼虫が食べて育
つ。かつては農村の多くの家庭
で牛などの家畜を飼育していた
ため、すみかが多く存在してい
た。農耕機具が普及して家畜の
飼育が減り、放牧地も少なくな
ったため、生息できる場所が減
ったとされる。

菅生で見つけたのは、「卵野農
場」代表の卵野英治さん(76) Ⅱ
顔写真。6月下旬
の早朝、同所名物
のスィートコーン
を従業員と収穫。
作業場で休憩していたところ、
地面に体長約3センチの虫を見つ
けた。



カブトムシだと思って拾い上
げ、観察してみると形状が異な
ることに気付いた。「70年以上、
菅生で暮らすのが初めて見た。
いい面構えをしている」と驚い
た。

縁起のいい名前の虫から力を
もらったという卵野さん。「黄金
色のコーンの収穫に今季も頑張
りたい」と笑顔を見せた。

(指原祐輔)



〔問①〕 ダイコクコガネは何科の昆虫でしょうか？

〔問②〕 ダイコクコガネの幼虫は何を食べて育つのでしょうか？

〔問③〕 ダイコクコガネが生息できる場所が減少したのはなぜですか？

〔問④〕 近年、身近な場所でも昆虫を見かける機会が減ったと感じることはありませんか。もしそうであれば、その原因は何だと思えますか。昆虫の減少が私たちの暮らしや環境にどんな影響を与える可能性があるのでしょうか、あなたの意見をまとめましょう。